



事業推進部主任
長谷川 匡

浜通り復興に向けたメッセージ

本開発による防災・減災により安心安全社会の実現、浜通り地域の産業振興、経済発展へ寄与していきます。

ドローン搭載型グリーンレーザを使用した危険度判定

河川・海岸の防災・維持管理の課題を解決する点群処理技術に挑む

気候変動による大規模水害等に備え、ドローン搭載のグリーンレーザにより河川および海岸域の地形及び堆砂・侵食状況を把握し、今後の減災・防災計画や諸活動に資する情報を提供することを目的とします。

開発背景
福島県では近年、毎年のように台風や地震による大きな被害を受けており、災害後の迅速な点検・維持管理等が求められています。水中の被害の把握及び防災のためグリーンレーザ計測を用いた技術により解決を図ります。

実用化開発の目標

実用化時期	令和5年度(2023年度)
販売製品・サービス名	ドローン搭載型グリーンレーザを使用した危険度判定
成果物(最終年度)	ドローン搭載型グリーンレーザを使用した危険度判定システム
創出される経済効果	重要施設等の迅速な点検による早期復旧による経済打撃の軽減 防災対策による経済被害の抑制および産業振興

開発のポイント

要素技術	<ul style="list-style-type: none"> 水中の三次元点群計測 三次元点群による河川災害の危険度の解析 三次元点群による水中の点検、維持管理
開発のポイント	従来では困難であった水中の面的な状況把握について、本開発技術を用いることで迅速かつ正確に把握することを実現します。

実施期間	2021~2022年
実用化開発場所	富岡町
連携自治体	-

浜通り地域への経済波及効果

- ①新規雇用 R3: 2名、R4: 3名
- ②新規雇用予定 R5: 4名
- ③安心・安全な生活支援を可能にするとともに、防災・減災に寄与します。ドローンによる現地調査、データ処理に係る新たな雇用を生み出します。

これまでに得られた成果

本年度までに得られた成果品・試作品：
水中の地形・地物の解析および水中の施設の状況確認や河川の災害発生危険度の解析技術
代表的な企業との連携実績・連携自治体名：
福島県相馬港湾事務所および福島県富岡土木事務所と連携しながら技術開発中

株式会社ふたば

福島県双葉郡富岡町曲田55番地
☎ 0240-22-0261 (担当：長谷川匡)
✉ m-hasegawa@futasoku.co.jp

投資規模	1億円未満
開発人数	10名未満
販売時期	令和5年度(2023年度)
販売形態	提案型技術サービス
販売見込先	国、福島県及び浜通り地域の市町村
協業希望先	海洋調査

